

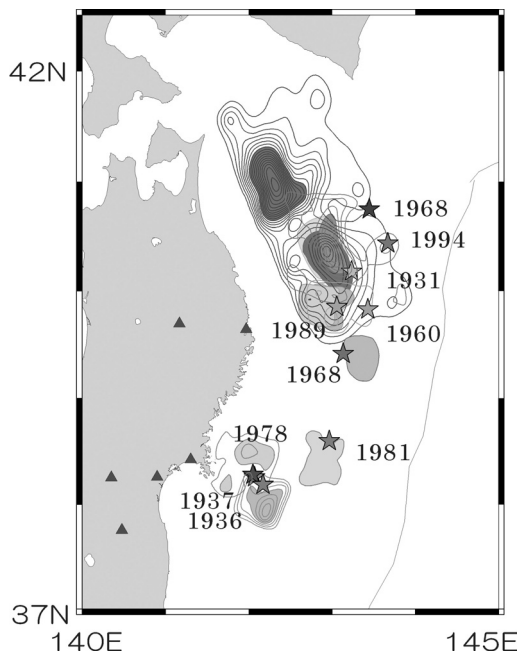


図1：三陸沖で発生した1931年以降の地震の震央（星印）とアスペリティ分布．数字は発生年を表す．

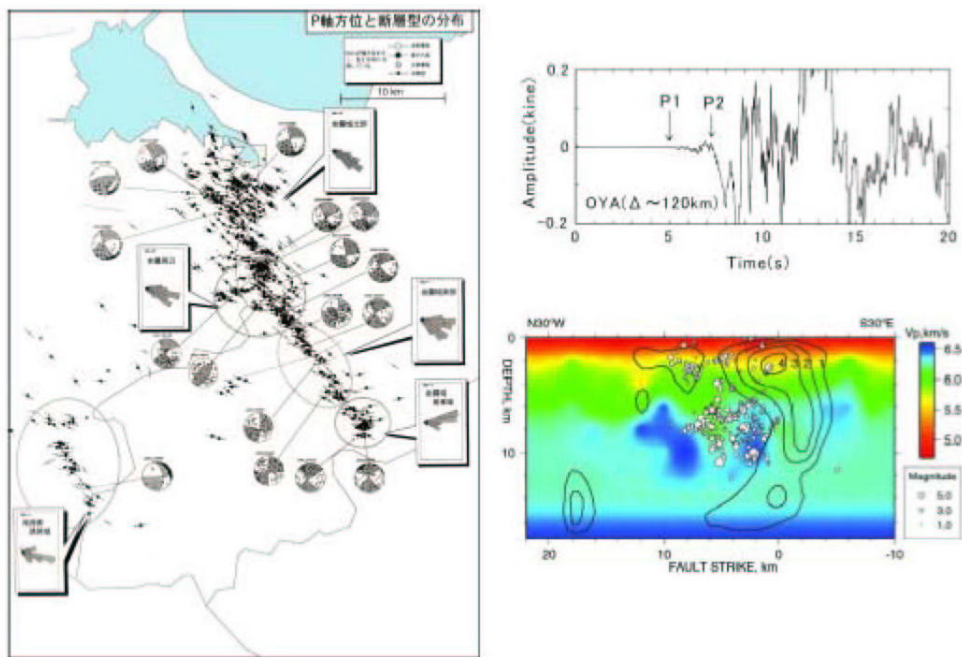


図2：鳥取県西部地震の余震の発震機構(左)，(右上)本震の始まり，(右下)鳥取県西部地震の3-D速度構造と本震前の地震活動．

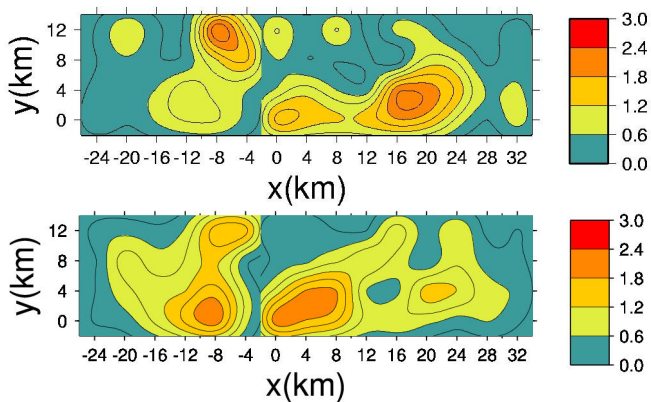


図3：三次元（上）または一次元構造（下）のグリーン関数を用いた破壊過程解析の結果（断層面上のすべり分布）の比較.

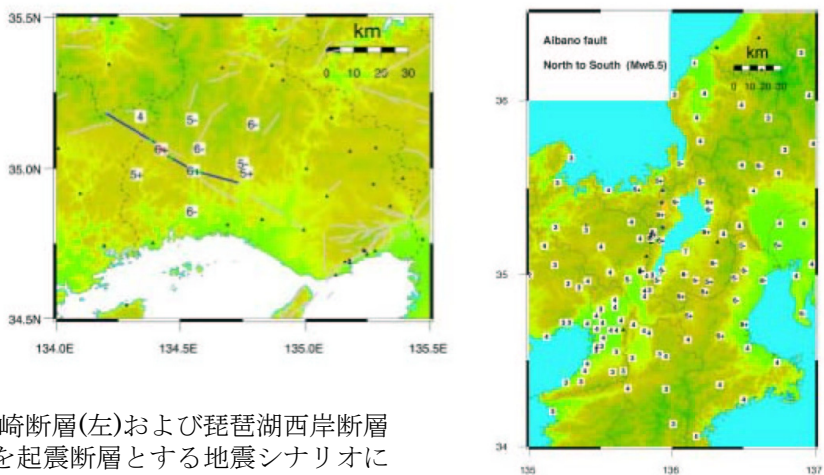


図4：山崎断層(左)および琵琶湖西岸断層北部(右)を起震断層とする地震シナリオに基づく強震動シミュレーション（計測震度値）.

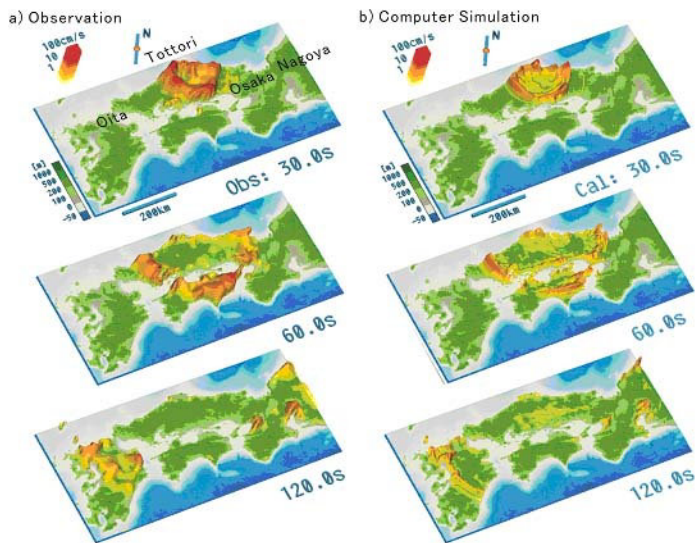


図5：2000年鳥取県西部地震の観測記録とシミュレーション結果のスナップショット.